

第9回新城市自治基本条例を考える市民会議 参加者感想 平成22年8月29日開催

	感 想
市民委員	<p>課題に当たり、今進めている中で問題となることを出し、その問題解決となるものを提示して考えてみては？ 行政と市民とが行き来できるよう、しやすいようになればいいですね。</p>
	<p>地域活動と地域自治。 現状の状態と未来図(条例)との関連がいまいち予想できない。</p>
	<p>出席者が最近2回ほど減少傾向にあるので対策を考える必要あり。 担い手の育成は、地域のことをしっかり伝え伝承できる仕組みづくりを雰囲気づくりが大切ではないか。 地域にあるものをしっかり知る必要がある歴史文化等</p>
	<p>次は、市民活動の部分を検討したい。</p>
	<p>今日の会議の意図が分からない。前回分のまとめ直しなのか？ できればまずすべての論点についてワークショップをやっていたきたいです。その後まとめを。 ※WS→まとめではなく WS,WS,WS→まとめ、まとめ、まとめ</p>
	<p>運営方法についてはもう少し早めに説明してほしかった。 会議は会議である。発言には責任を持つが、発言から会議 出発すると思っている。</p>
傍聴者	<p>話合いの進め方で、もう少し市民委員同士で話し合うように(松下先生が「皆さんで進める形で考えてもいい」と言っていたが、)するために司会・進行を市民委員の中から選んではいかがでしょうか。 なかなか、自分たちの会になっていかない。一人の発言の後に先生が答えてしまうのが気になった。市民会議のあり方を市民委員に託してみたらどうか。 先生が主導する話合いなので、話合いが中途半端な話合いが多い気がする。</p>